

## おぢやしごと未来塾でパネルディスカッションを行いました

12月7日（水）、小千谷市主催の今年で8回目を迎える「おぢやしごと未来塾」が総合体育館で開催され、本校2年生の2名がパネルディスカッションのパネリストとして参加しました。

おぢやしごと未来塾は小千谷市内の中学1・2年生と総合支援学校中学部3年生が参加し、ふるさと小千谷を支える地域の産業や素晴らしい技術を持つ企業を理解することで、将来、就職先を考える際に市内の企業等が選択肢のひとつとなるよう、中学生に対して早期の動機付けと啓発を行うことを目的として行われています。メインアリーナでは市内46の企業などが出展し、中学生に業務の説明やPRを行いました。

サブアリーナでは企業と市内高校生によるパネルディスカッションが行われ、中学生に高校での学びや取り組みが進路決定や仕事にどのように生きてくるのかを伝えました。

パネリストとして参加した2名は、谷高生が文武両道で頑張っている様子を紹介し、進路実現に向けて授業を大切に勉強することと、部活動の取り組みにより社会で必要となる力を身につけることの両方が大事であることを話しました。企業のパネリストからは、高校で勉強と部活動で頑張った経験は大きな財産となるとの話がありました。

